



それぞれの形で社会参加している「人」をクローズアップしていきます

Q.きっかけは何？

幸町・子育てリラックス館の布おもちゃを作るボランティアの募集があって、応募した私たちが作り始めたんだっような気がします。だんだんとリクエストが広がって、ひな祭りとかこいのぼりとかのタペストリーを作り、リラックス館の壁を飾るようになりました。その後は私たちの活動が認められたのか(?)、他からおもちゃや、地域食堂の看板やのぼり旗などを作ってほしいという依頼が増えていきましたね。



Q.長く続いている秘訣は？

自分たちのペースでできる活動をしてきたから、だと思います。作品を作る前にみんなで話し合い、各々がパーツを作り、1つの作品に仕上げていくのが楽しいです。それが、何かのお役に立てたら嬉しいです。基本的に、みんな手作りが好き、そして、人が好きなのだと思います。

お知らせ

- ◆新型コロナウイルスの影響で、企画中止・事業停止などになっており、皆様にはご迷惑をおかけしております。今後の予定はHPでお知らせします。
- ◆第12回通常総会は、2020年6月13日(土)午後開催予定です。
- ◆ホームページをリニューアルしました。ぜひお越しください。<https://www.ccmachinet.com/>
- ◆会費は銀行振替が可能です。ご希望の方はご連絡ください。3000円会員への変更も募集中です。

手芸ボランティアグループ 布おもちゃ☆ふわふわ

2007年、4名で結成したグループも13年目に突入。現在は5名が月1回いなげビレッジ虹と風に集まり活動しています。【Kさん、Sさん、Tさん、Sさん、Oさん】



各センターで人材大募集！あなたの魅力をお貸しください。

- ボ ボランティア
- 参 参加者
- 仕 仕事
- 場 場所利用

【八街センター】Tel 043-440-0181

- 買い物バス
- 風の杜ひろば
- 子育てサロン
- 外国人との交流
- ケアメンレンジャー(男性介護者のつどい)
- 喫茶アルルカン・風のロッジ

活動グループ

【柏センター】Tel 04-7170-0939

- 街の縁側よって
- 生活支援サービス

【千葉センター】Tel 043-290-8017

- 地域食堂
- 麻雀教室
- 放課後の居場所
- 生活支援サービス

各センターにお問い合わせください



4月から新名称でスタートします！



認定NPO法人 コミュニティケア まち 街ねっと



<理念>

- 私たちは個人が尊厳をもって、その人らしい生活を送れるよう支援します。
- 私たちは協同の力で、地域で支え合うネットワークづくりを推進します。
- 私たちは、活動をとおして出会った人との関係を大切にします。

ホームページもリニューアルしました！

★HP、FacebookやInstagramで活動の様子をご覧ください★



- 生活の困りごと相談
- 親子ひろば
- 託児・一時あずかり
- 放課後の居場所
- 地域交流 喫茶
- 生活支援サービス
- 生活困窮者支援
- 成年後見支援
- 福祉サービス評価調査
- 救急車の適正利用
- ボランティアコーディネート
- 地域交流 講座
- 地域コーディネーター
- コミュニティデザイン
- 安心システム・街の縁側推進室



特定非営利活動法人(認定NPO法人) コミュニティケア街ねっと 【発行責任者: 岩上 章子】

〒263-0051 千葉県稲毛区園生町1107-7 【TEL】043-290-8015【FAX】043-290-8016 【E-mail】info@ccmachinet.jp 【URL】https://www.ccmachinet.com/ 2020年4月発行



各センターには「地域コーディネーター」を配置しています。
 多様な出会いの場をつくり、人と人とをつなぎ、
 交流や活動を生み出すことで、
 孤立のない社会をめざしています。

長くコツコツ… 地域コーディネーターの活動が たくさんの実をつけました！

地域コーディネーターがお手伝いし、
 多くの方の力でたくさんの実をつけた「りんごの木」。
 いくつかの紹介と地域の主役たちの声をお届けします。



新しい友だちが出来ました！
 ここに来て会えるのが楽しみです。

**「地域食堂
 ～みんなのテーブル」**
 毎月第二金曜日の夕方に開催。近くに住む独居の高齢の方は徐々に食が進むようになり、小さな子どもをつれたママたちは、子育ての悩みを聞いてもらう場になっています。



これまで経験した事のない事ばかり。
 生活が楽しくなりました。

自分がこんなことが出来るなんて驚いています。

自主グループ「紫陽花の会」
 好きな茶道を学ぶ楽しさを地域で活かしたい！地域のサロンやお祭り、風の村の高齢者施設で出張の「お茶席」を開き大好評！近隣の幼稚園児と「お抹茶体験教室」も開催しました。茶道を通して地域での交流が広がっています。もちろんメンバー同士の交流も盛んで、新年会やお茶席など機会を見つけては、皆でおおいに楽しんでいます。



参加しながら、サポートハウス光ヶ丘なら自分の思っているように暮らしていけると思った。一人暮らしができなくなったら、ここに入居して、よってってのボランティアも続けたい

寿司職人だった定期巡回の利用者さんの手づくりの料理がすごくおいしい。よってってに関わってもらったら、意欲が高まるのでは…？

街の縁側「よってって」
 毎週火曜日にみんなで昼食を囲んだ後、参加者が得意な「ハガキ絵」や「手芸」などに取り組みます。楽しくおしゃべりしながら、変わったことはない？と見守り合う場にもなっています。



利用者はとても頑なな方だけど、日頃の関わりで築いてきた信頼で、問題が解決できました。たすけあいをやっていたよかったです。

柏市地域支えあい推進員
 光ヶ丘地域（1万世帯）で、日常の困りごと（ゴミ出しや買い物など）を支える住民同士の「たすけあい」や「居場所」の立ち上げ・継続・周知の支援をしています。今年度立ち上げ支援をした「たすけあい」は一生涯懸命です。一人暮らしの利用者の体調が急変した時に、協力員（ボランティア）が交代で一晩中見守りをして説得し、入院してもらうことができたそうです。



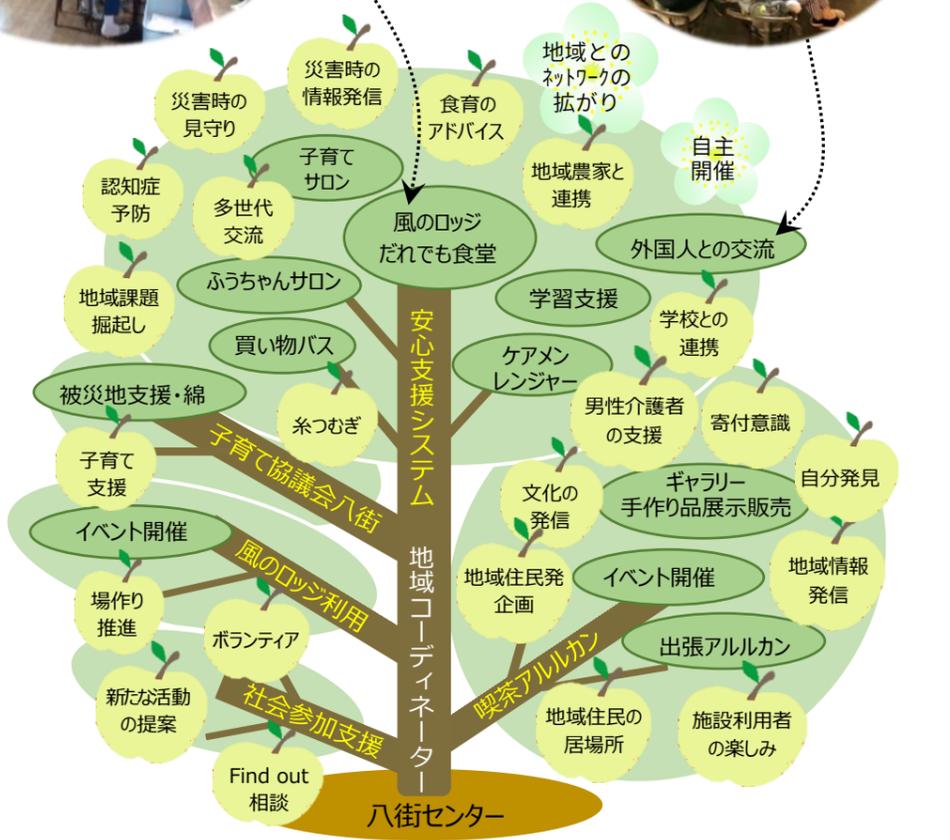
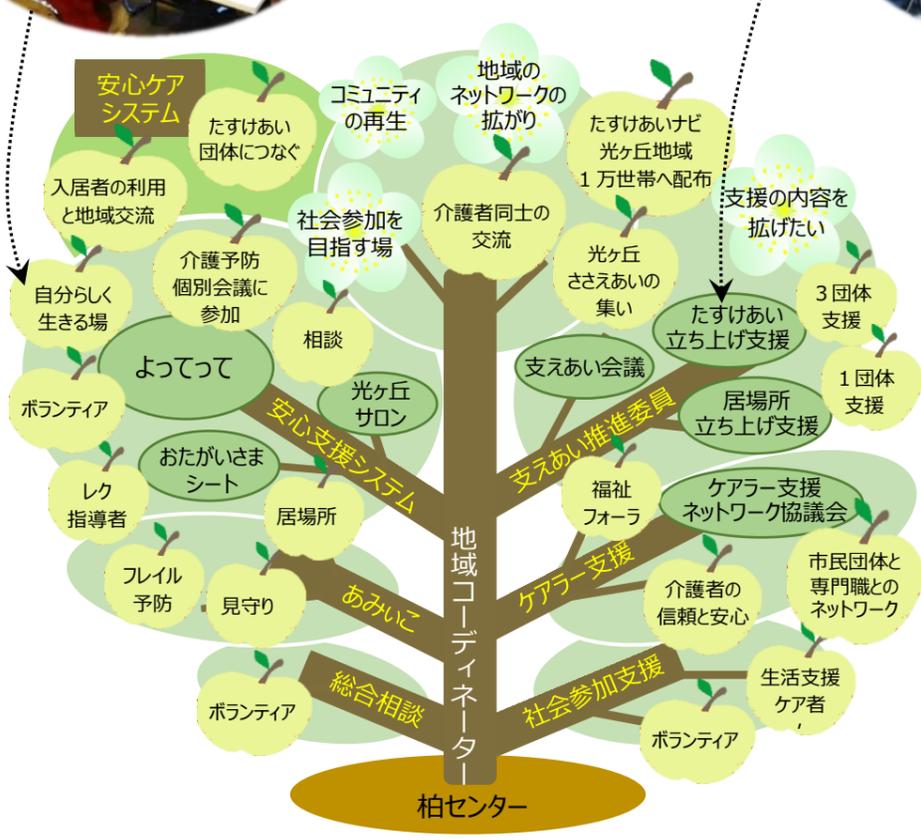
子どもたちやママたちに、おいしく食べながら学んでもらいたいな～

「風のロッジだれでも食堂」
 スタッフの提案で、「美味しくためになる食堂」を心掛け、メニューのワンポイント食育アドバイスカードを作成・配布し、提案した地域スタッフのモチベーションがアップ！また近隣の農家に食材寄付を呼びかけ、有機野菜をチャリティー販売したり、材料として利用して、地域農家の食堂への理解につながっています。



同じ国の人と話せてよかった！
 これからも参加したいです！

「外国人との交流企画」
 はじめは風の村の外国人職員が中心でしたが、地域包括支援センターや地域住民で企画のスタッフがそれぞれ声を掛け、常々外国人をサポートしている地域の方や、外国人家族が参加するなど広がりを見せています。毎回多様な交流が見られます。今後、この取り組みがきっかけで市内のいろいろな地域に支援や交流の輪ができるようつなげていきます。



**** 地域コーディネーターが関わる事業 ● 事業それぞれの企画 🍏 活動の成果 🌱 今後の展望、目指すこと